

唐松岳

メンバー：L やまたくお、SL 和利、奥村、手塚、岩倉、高木 Y（記）

4月26日（土）晴れ

朝6時に浜松を出発し、入山前にファミレスでランチを食べる。

こんなにゆっくりと入山するのは初めてだ。

八方尾根スキー場のゴンドラ1本とリフト2本を乗り継いで八方池山荘までは往復のゴンドラ・リフト代2600円+15kg以上の荷物代400円である。

初日はたいして歩かないから、とみんな何を持っているのか20kgオーバーである。



昨年のこの時期に来ている やまたくおさん・和利さん曰く、今年は本当に雪が少ないらしい。登山道に雪がない。

この辺りで先週の赤岳山頂でお会いした名古屋の方2人組にまたお会いした！

2週連続で山で出逢うとは山の世界は狭い。



八方池脇の雪のない所にテントをはる。



テン場からの景色は最高だった。



時間があるのでビーコン練習をする。

その後は やまたくおシェフの味噌鍋で宴会し、たっぷりと就寝である。

八方尾根スキー場 P(12:52)〜ゴンドラ・リフト〜八方池山荘(13:30)―(14:45)八
方池幕営地

4月27日（日）晴れのち曇り



朝から快晴である。



雪もまだしまっていて歩きやすいが初級者もいるので下ノ樺でアイゼンをつけた。

丸山ケルンで体調不良者が出てしまい、パーティーを分けることになる。



唐松岳が見えてきた。

先行パーティーは唐松頂上山荘で待ったが、やはり体調が回復しないということで後方パーティーは先にテン場まで戻る事になった。



無線で連絡を取り合うリーダーやまたくおさん。無線の重要性がわかる。



登頂！五竜岳がカッコイイ！！



下りは初級者にはロープを1カ所出した。なしでも行けるがロープがあれば安心だ。



下りでは雪も緩んで歩きにくくなるが上ノ樺・下ノ樺は尻セードで一気に下る。
下りは早い。

テン場に戻ると体調不良者もだいぶ体調が良くなっていて一安心である。

下りもリフト・ゴンドラと乗り継いで駐車場へ。

八方温泉に入り、お蕎麦を食べ、信州味噌を購入し、大満足の行楽山行であった。

幕営地(6:08)—(7:45)丸山ケルン(8:22)—(9:02)唐松頂上山荘(9:27)—(9:47)唐松
岳—(11:55)幕営地(12:27)—(13:04)八方池山荘ーリフト・ゴンドラーP